

関東大震災時の我孫子の様子について

1923（大正12）年9月1日午前11時58分、マグニチュード7.9の大地震が発生した。風が強く吹き、にわか雨が降り、強い余震が何度も起きた。当時は木造の建物が多く、たくさんの家が倒れ、火災がおきたことにより、大きな被害がでた。

参考資料：関東大震災時の我孫子の様子について<関連資料>			
番号	資料のイトル	分類番号	該当ページ
1	我孫子市史 近現代篇	A210.1	P445～448
2	増田實日記 II	A210.1	P165～174
3	千葉県の歴史 通史編近現代2	C200	P97～110
4	[千葉県]防災誌 関東大震災	C369.3	P6
5	おはなし千葉の歴史	C200	P109～111
6	福田村事件 関東大震災・知られざる悲劇	C222/ヒカシ	1冊